

怒涛の快進撃!

宮崎県連時報

(第126号)
編集兼発行
宮崎市佐土原町
下那珂1382-7
宮崎県空手道連盟
広報企画委員会
TEL/FAX0985-73-7751

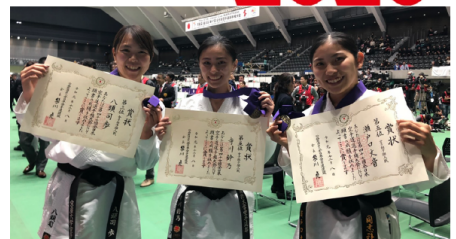
天皇盃・皇后盃 第47回全日本空手道選手権大会

令和元年12月7・8日 群馬県 高崎アリーナ

生まれて初めて群馬県に行ってきました。選手たちの頑張りで一生涯忘れない素晴らしい思い出ができました。男子団体組手(花車勇武、花車泰平、新名佑悟、渡部優真、浜砂昭仁)は1回戦の鳥取県に勝利し、2回戦は、2021年に国体を控える三重県に勝利、3回戦では2019年の国体開催県である茨城県を見事に撃破しました。4回戦では優勝した大阪府に大将戦まで食らいつきましたが3-1で敗れました。結果は堂々の5位でした。数日前に御尊父様を亡くした花車兄弟の活躍は特にすばらしかったです。女子団体組手(島田知佳、八頭司歩、八頭司明、瀬戸口文音)は1回戦シードで2回戦の群馬県に勝利し、3回戦は徳島県に勝利、4回戦では植草、深江、嶋田を要する優勝した千葉県に敗れたものの見事5位でした。男子個人戦、新名佑悟は1回戦、釣(富山県)2回戦、横井(静岡県)に勝ち、3回戦の安藤大騎に対して先取を取り、残り4秒で上段回し蹴りを極め1ポイントのリード。勝利を確信したものの残り1秒で中段蹴りを食らいまさかの逆転負け。勝負の厳しさを痛感し、無念のベスト16でした。女子個人組手、瀬戸口文音は1回戦、島田知性(実業団)とのまさかの宮崎県対決を制し、2回戦は片山(福岡県)との宮一対決を制し、3回戦で山川(埼玉県)に勝ち、4回戦で嶋田(千葉県)に惜敗したものの見事5位入賞を果たしました。学連代表の八頭司歩も初戦から安定した力を発揮し、優勝した齋藤(山口県)に敗れはしたものの3位入賞を果たしました。各自が持てる力を発揮し、怪我もせず所属する大学、道場へ無事に戻せた事にひと安心しました。これからも更に上を目指し、努力、精進して稽古する事が周囲のみんなを幸せにしたいと思います。宮崎で応援してくれた皆さん、ありがとうございました。

宮崎県選手強化部長 河野和久

2020



2019年武道館大掃除



令和元年12月14日(土)午前9時から宮崎県武道協議会が主催して宮崎県武道館の大掃除を行いました。参加人数は207名。うち宮崎県空手道連盟は164名でした。日頃、大会や講習会等で使わせていただいている武道館に感謝を込めて綺麗にしました。参加された皆さん、お疲れ様でした。



新年明けましておめでとうございます。今年はおリンピックイヤー、どんなドラマが待っているのでしょうか。楽しみです。みなさんにとって楽しい一年になりますように。

県連時報編集局一同



微笑四コマ漫画



第127話

全否定



作者：和Q

和 Q 「新年あけましておめでとうございます。本年も何卒御最良のほどよろしくお願い申し上げます。さあ〜一杯いこか。今日は正月やかいじやんじゃん遠慮せんでやっちくりー!」

和 Q 「おととと。かあ、こら五臓六腑に染み渡るわ・・・ってこらただの水やがな」

和 Q 「相変わらず、騒がしい男やね。ところで今年の目標は立てたね。え〜夢も希望もないと。わかった」

和 Q 「こら〜! 新年早々、おもしろい事言うね。オラ、まだ模索中よ。な、な、な」

和 Q 「模索中って・・・えらっそうに。ないならいいだが」

湯浅氏 「あんはら、フジオ君も悩み多き成年やかいね。俺が学生時代は、ず〜と鉄下駄をはいちゃったもん!」

和 Q 「はいちよったもん・・・って言われても」

湯浅氏 「あんはら、市役所の連中がみんな挨拶すつとよ。課長に空手教えよったもん」

和 Q 「気を取り直して、え〜と俺は『飢肥杉』を日指すは。」

湯浅氏 「飢肥杉は成長が早く、材が強靱で弾力性があるし、粘り気が強く、衝撃にも強い、そういう人に私はなりたい・・・」

湯浅氏 「あんはら。河野君の場合は『飢肥杉』じゃねして『飲み過ぎ』やわ。俺は昔バケツに水を入れて正拳突きを稽古しよったもん。それと・・・」

和 Q 「話が止まらんど〜!」

和 Q 「先輩、俺たちも負けんごつ今年も頑張ろうな、な、な」

和 Q 「勝てましえ〜ん!」



「ほい〜!」な、な、な 編集局

